



様々なテーマで、より専門的な内容を学んでいただける教養講座として、「最高最新の内容を分かりやすく」をモットーに開講しています。受講料は**840円**です。(京都まなびすと会員は**740円**です)※いずれも税込価格

## アスニーセミナーの予約についてのお知らせ

各月の予約受付開始日をご確認ください。(京都アスニーホームページからもご予約いただけます。)

※耳の不自由な方対象の手話通訳・要約筆記をご希望の方は、開講日の10日前までにご相談ください。

- 1月12日(金) 14:00~16:00
- 大仏師運慶の名声確立はいかにしてなされたか
- 公益財団法人美術院 理事長/京都大学 名誉教授 根立 研介
- 1月19日(金) 14:00~16:00
- 京都市平安京創生館企画展関連講座  
光源氏がみた平安朝ファッション
- 京都ノートルダム女子大学 名誉教授 鳥居本 幸代
- 1月26日(金) 14:00~16:00
- 藤原道長を支えた女性たち
- 古代学協会講座 講師/国際日本文化研究センター 共同研究員 野口 孝子
- 2月2日(金) 14:00~16:00
- 洛中洛外の城館と集落
- 大山崎町歴史資料館 館長 福島 克彦
- 2月9日(金) 14:00~16:00
- 縄文人と弥生人
- 立命館大学文学部 教授 矢野 健一
- 2月16日(金) 14:00~16:00
- 一休の「狂」と「自由」  
—その生涯とことばからみえる禅風—
- 花園大学国際禅文学研究所 副所長 飯島 孝良

お申し込み・お問い合わせは **TEL.075-812-7222 FAX.075-803-3017** までお願いします。  
FAX で申し込まれた方への確認のご連絡はしておりません。ご了承ください。

1月・2月の講座予約は、**12月1日(金)午前10時**から受付開始

1月12日(金) 14:00~16:00

### 大仏師運慶の名声確立はいかにしてなされたか

公益財団法人美術院 理事長/京都大学 名誉教授 根立 研介

運慶は、仏師の中でも最も高名な人物です。われわれは、彼が造った仏像の出来映えに心を打たれます。ただ、彼の作品の記憶はしだいに曖昧になっていきました。名声の確立には、別な要素もあったことを探っていきましょう。

1月19日(金) 14:00~16:00

### 京都市平安京創生館企画展関連講座 光源氏がみた平安朝ファッション

京都ノートルダム女子大学 名誉教授 鳥居本 幸代

平安時代のファッションは、日常と非日常の区分、位階・職種による区別、季節感の重視など、さまざまな決まりごとがありました。制約のなかで誕生した、貴族たちの絢爛豪華な王朝ファッションの謎を解き明かします。

1月26日(金) 14:00~16:00

### 藤原道長を支えた女性たち

古代学協会講座 講師/国際日本文化研究センター 共同研究員 野口 孝子

女性を味方につけると、何事もスムーズに運ぶものです。その点、藤原道長は女性運が良い。政権樹立には姉の女院、維持には源氏出身の二人の妻と六人の娘たちが大きく関わりました。道長を支えた女性たちを覗いてみましょう。

2月2日(金) 14:00~16:00

### 洛中洛外の城館と集落

大山崎町歴史資料館 館長 福島 克彦

京都市域には数多くの戦国期山城跡が残っています。その築城主体も多彩で、村落の土豪から、守護代、細川京兆家、足利将軍に至ります。本講座では、こうした城がどのように構築され、使用されたかを見ていきます。また、寺社や公家との関係についても考えていきます。

2月9日(金) 14:00~16:00

### 縄文人と弥生人

立命館大学文学部 教授 矢野 健一

日本人とは何か、ひいては日本とは何かを考える上で、縄文人と弥生人との関係は非常に重要です。両者の関係に関する研究の歴史と現状をふまえて、考古学的に見た日本人および日本の特徴についてお話しします。

2月16日(金) 14:00~16:00

### 一休の「狂」と「自由」 —その生涯とことばからみえる禅風—

花園大学国際禅文学研究所 副所長 飯島 孝良

一休(1394~1481)は可愛らしいとんち坊主としてよく連想されますが、実像は非常識で破天荒そのものでした。自らを「狂」と表明した一休の大胆不敵な生涯とことばを基に、禅において重要な考え方である「自由」ということに焦点を当てたく思っています。

3月の講座の予約受付は、**1月10日(水)午前10時**から受付開始

**3月1日(金)** 14:00~16:00

## モンゴル帝国の戦争と平和

龍谷大学文学部 教授 **村岡 倫**

これまでモンゴルは、暴虐で野蛮な遊牧民であり、抵抗する人々を圧倒的な軍事力でねじ伏せて拡大し、大帝国を築いたと思われてきましたが、決してそうではありません。モンゴル帝国成立の真の要因とその歴史的意義を正しく理解し、新たな世界史像を考えてみましょう。

**3月8日(金)** 14:00~16:00

## 京都の町名・地名等の由来を紐解く ~第4回「東山区」編~

京都産業大学 日本文化研究所 上席特別客員研究員 **小嶋 一郎**

京都の町名・地名等シリーズの第4弾は「東山区」です。東山の峰々を軸に、多くの社寺が信仰を集め、地名・町名にも影響を与えています。また、六波羅など平家の屋敷が立ち並んだ辺りも個性的な町名が多く存在します。歴史上の人物の光と影、そして信仰と職人の熱意が、湧き水の如く流る「東山区」の町名・地名を探っていきましょう。

**連続講座** 連続講座の予約は、**12月1日(金)午前10時**から受付開始 1回ごとの受講も可能です。

## 『平家物語』を読む

京都大学 名誉教授  
上横手 雅敬

**1月15日(月)**  
**2月19日(月)**  
**3月11日(月)**

14:00~16:00

平家物語を時間をかけて精読します。関連して日本史上の重要事項を適宜取り上げます。京都で『平家物語』を読む利点も生かしたいと思います。今回は平重盛が父清盛に先立って死ぬのを自身で予知していたことなど。  
定員/170名  
テキスト/『平家物語』上巻 佐藤謙三/校注(角川ソフィア文庫)定価:792円(税込)(販売あり)

## 古文書を読んで みよう3

同志社大学 嘱託講師  
宇野 日出生

**1月10日(水)**

**2月14日(水)**

**3月13日(水)**

10:00~12:00

①中世の古文書を読む 1  
②中世の古文書を読む 2  
③中世の古文書を読む 3  
定員/100名  
中世の古文書を一点ずつ詳しく読み込んでいきたいと思えます。文字や読み方はもちろんですが、時代背景や差出人・受取人らの気持ちに至るまで、踏み込んでみたいと思えます。古文書のもつ魅力を、皆さんと共に味わいたいと思っていますので、どうぞ気軽にご参加ください。心よりお待ちしております。  
テキスト/講読の古文書と解説は、毎回配布いたします。

## 絵で読む 『伊勢物語』

関西大学 名誉教授  
京都光華女子大学 名誉教授  
山本 登朗

**1月24日(水)**

**2月28日(水)**

**3月27日(水)**

14:00~16:00

①東下り(その二)  
②武蔵野と春日の里  
③筒井筒  
定員/100名  
絵本を楽しみながら『伊勢物語』を読む講座。今回は、隅田川の段など、よく知られた段も含めて、八つの段を読み進めます。「東下り」はどんな旅だったのか、筒井筒の段からどんな伝説が生まれたか、『伊勢物語』のさまざまな世界を知って下さい。  
テキスト/『絵で読む伊勢物語』山本登朗/著(和泉書院)定価:1,650円(税込)(販売あり)

## 『源氏物語』と 京都の文化

~物語が私たちのものになるまで~

往還塾 塾長

瓜生山学園京都芸術大学 客員教授  
五島 邦治

**1月25日(木)**

**2月22日(木)**

**3月21日(木)**

10:00~12:00

①三条西実隆と『源氏物語』  
②『源氏物語』と扇  
③『源氏物語』と文化の継承  
定員/170名  
筆で写すしか方法がなかった時代、『源氏物語』はどのように流布したのでしょうか。絵師や工芸作家は、どのようにして『源氏物語』を作品にできたのでしょうか。現代の私たちがちゃんと読んだわけでもないのに、何に惹かれるのでしょうか。そんな秘密を考えます。

## 絵とともに読む 源氏物語

~最終話、結び~

帝塚山大学 名誉教授  
清水 婦久子

**1月25日(木)**

**2月22日(木)**

**3月21日(木)**

14:00~16:00

①(手習の巻 その2)浮舟は僧都に懇願して出家する。薫、浮舟存命の噂を聞く。  
②(夢浮橋の巻)僧都から事情を聞いた薫は、弟小君をいに浮舟に手紙を送る。  
③(源氏物語まとめ)続編『山路の露』について。源氏物語と歴史上の人物たち。  
定員/170名

浮舟は、横川の僧都に助けられ、その母尼と妹尼の世話で心身ともに回復します。と同時に出家を願うようになり、その心情を「手習」歌として書きつけます。一方、薫は浮舟の生存を知って手紙をよこしますが、浮舟は使いの弟に返答しないで返します。

3月の最終回では、次期以降の講座のテーマと内容についても詳しくご説明します。  
参考書籍(販売あり):『かるたで学ぶ源氏物語』清水婦久子/監修・編集(帝塚山大学出版会) 各回資料(口語訳付)の配布あり